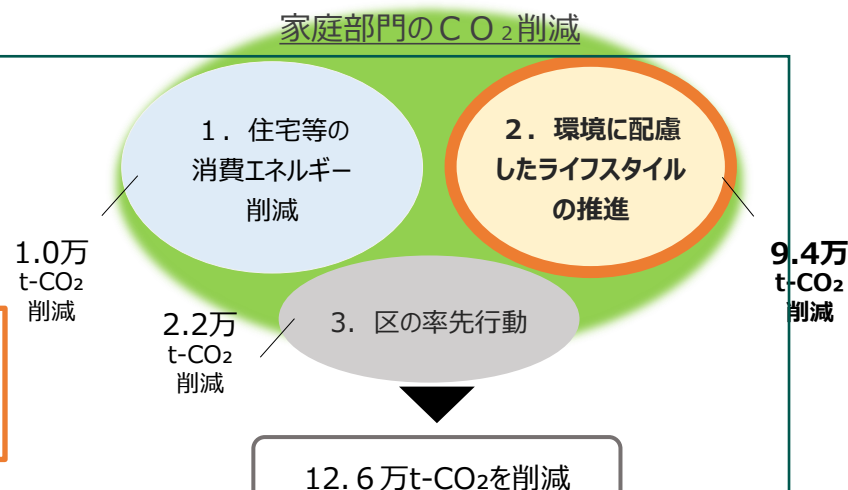


削減目標達成に向けた取組

「環境基本計画2023」の温室効果ガス削減目標の達成には、区内CO₂排出量の5割以上を占める家庭部門由来のCO₂排出量の削減が不可欠

家庭部門のCO₂削減を重点的に進めているが、想定削減量が大きく目標達成の鍵となる「環境に配慮したライフスタイルの推進」を加速化するため、戦略的な周知・啓発活動を展開し、区民の行動変容につなげる必要がある。



「環境に配慮したライフスタイルの推進」の主な取組状況

(1) 環境学習の充実

取組	進捗状況
子ども向けの環境学習の充実	(1) エコライフチェック事業 ●エコライフチェックは、家庭でできる省エネについて学び、日常生活での実践につなげる取組。令和6年度には、デジタルコンテンツを活用したオンラインキャンペーンを展開。民間事業者が作成した環境配慮行動を学べるアプリ（エコライフピング）を活用し、参加者増を図った。 【令和5年度実績】参加者：18,757人、CO₂排出削減量：548kg、樹木プレート設置：19校58枚 (2) ねりま環境まなびフェスタ ●子ども向け参加・体験型環境イベント「ねりま環境まなびフェスタ」を開催（令和4年度：試行、令和5年度～：本格実施） 【令和6年度実績】参加者：約1,700人、参加協力団体数：27団体
事業者等の環境学習プログラムの活用	●ねり☆エコが行うイベントなどの事業において、事業者や環境活動団体等の環境学習プログラムを積極的に活用している。 【令和6年度実績】ねりま環境まなびフェスタでは、26団体が環境について学び体験する機会を提供した。
リサイクルセンターの総合的な環境学習拠点への移行	●環境学習の拡充に関する取組方針（たたき台）を作成し、リサイクルセンターの指定管理者、ボランティア等との意見交換を実施している。 【令和5年度実績】環境に関する講座：237講座（参加者2,927名）リサイクル関連講座：301講座（参加者2,618名）

(2) 情報発信の充実

取組	進捗状況
区民・事業者の取組を後押しする情報発信	●ねり☆エコにおいて、国・都・区の補助制度など、事業者支援策をまとめたチラシを作成し、周知している。 ●事業者向け補助制度等の情報の把握に努め、相談事業を通じて、事業者が求める情報の発信を行っている。 ●令和5年度夏季の電力供給は「非常に厳しい見通しである」と国から示された。区報、区HP、区公式SNSを通じて、節電への協力を呼び掛けた。